

海の環境問題に取り組む学生ワークショップ サブテーマ③海洋プラスチック

時すでにおすしチーム



2026/8/4(火) 最終報告会

江藤陽香 河井隆一 田中秋稟紗 西村遥菜 松野有花

目指しているもの

海へのプラスチック流出量を減らしたい



漂着ごみはどこから来るの？

愛知県海岸漂着物環境学習サイト

https://kankyojoho.pref.aichi.jp/kaigan/coming_from.html



側溝からごみが川に流れてしまう

プラスチックを環境中に放出しないことが重要

外で使うプラスチック → 自動販売機のペットボトルに注目

課題

自動販売機横のリサイクルBOXの課題



稲垣吾郎×草なぎ剛×香取慎吾が、屋外におけるペットボトルの分別促進をメッセージ。
「ペットボトルで、また会おう。」 THE F1RST TIMES
<https://www.thefirsttimes.jp/news/0000338006/>



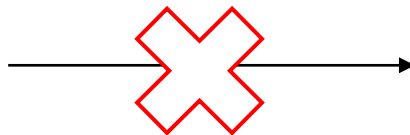
ごみ箱ではありません！自販機隣の「ボックス」の窮状
毎日新聞
<https://mainichi.jp/articles/20230119/k00/00m/040/230000c>

分別方法が分からない

環境中に流れやすい

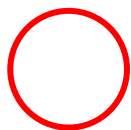
目的

分別に関するメッセージの発信



「海洋プラスチックごみ問題」。どうして今？何が問題なの？
サストモ <https://sdgs.yahoo.co.jp/featured/21.html>

外でも分別しよう



環境中に出さないために「外でも分別しよう」のメッセージを発信する

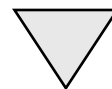
方法

ペットボトルキャップから生まれたベンチの活用

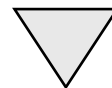


生成AI(Gemini)をもとに作成

自動販売機で飲み物を買って



ベンチで座って楽しくおしゃべり



最後は分別してリサイクルBOXへ

ベンチを通して分別に関するメッセージを伝える

→気づきの提供、行動を変えるきっかけに

目標：利用者が分別の大切さ・可能性の高さに気づき、実際に行動に移す

方法

なぜベンチなのか？？



UMI-EMA

2026年5月21日 意見交換会

BLUE OCEAN INITIATIVE PROJEC03
フィッシャーマン・ジャパン 土合様

太陽のアプローチ

楽しい雰囲気
ワクワク感

学生時代楽しかったことは何だったっけ？

→友達とのおしゃべりで何時間も過ごせたよね

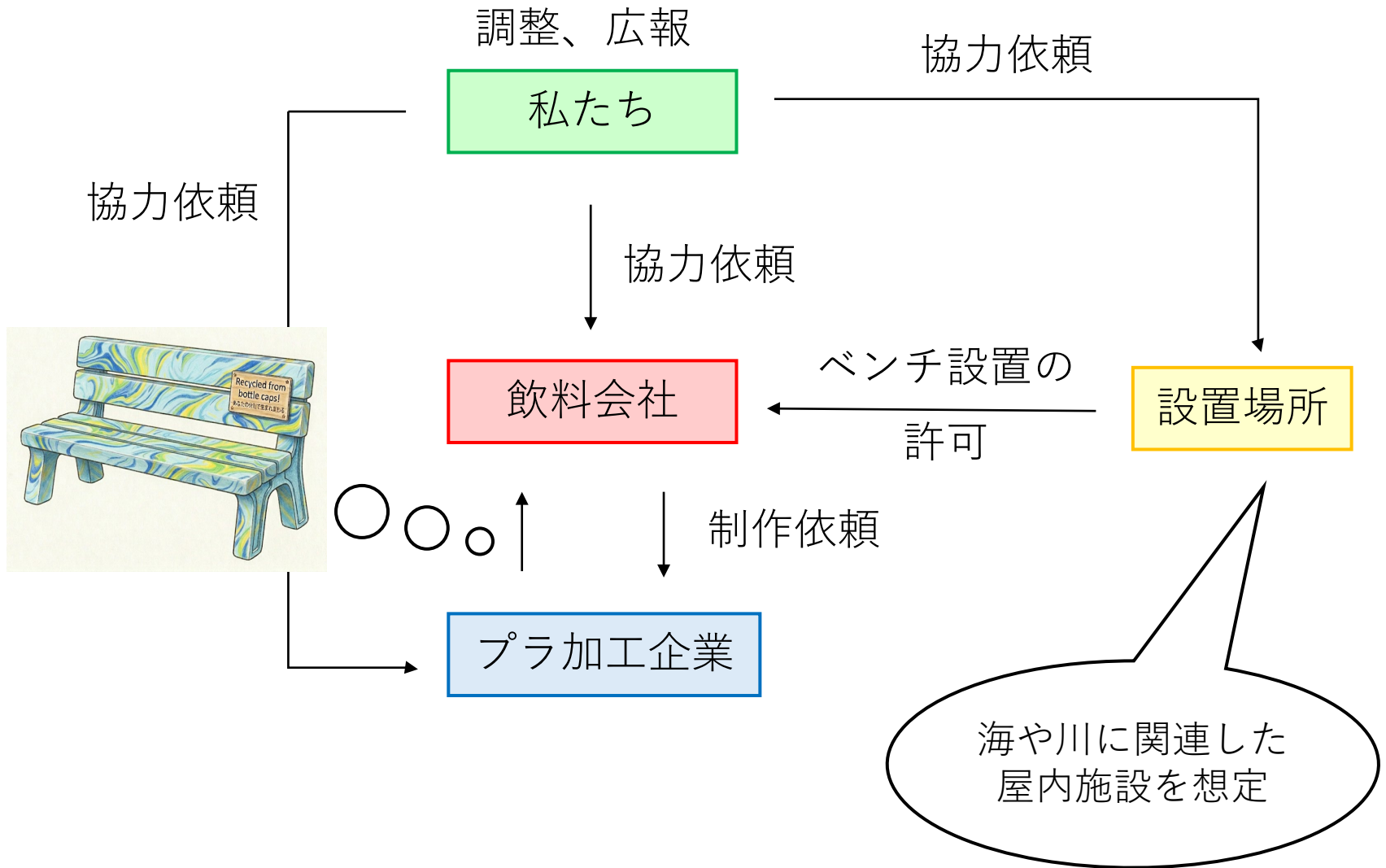


ベンチは楽しい空間を生み出すアイテム

- ・楽しい空間でメッセージを伝えられる
- ・多くの人を巻き込むことができる

方法

ステークホルダーの想定



方法

メッセージ内容の検討



2026年7月22日 意見交換会

一般社団法人ごみプロジェクト
滝沢様 市瀬様

ペットボトル分別の理解を深める

キャップとラベルを外して
きれいに出す
「手元分別」が一番大変

発信は届きにくい
同じことを何度も伝える

ベンチの設置場所ごとにメッセージの発信方法を検討

設置場所①

大学

2026年6月29日 意見交換会

北海道大学サステナビリティ推進機構

SDGs事業推進部門 加藤教授

スペースと安全性
大学は比較的設置しやすい

メッセージの発信対象：学生

習慣的にメッセージを届けられる

メッセージ内容

なぜキャップとラベルを外すの？

ペットボトルは何に生まれ変わるの？

他にはどんなことができる？



北海道大学 函館キャンパス

設置場所②

水族館

海や川の生き物を見た後

自然と海の問題に目を向けてくれるのではないかな



休憩スペース

施設紹介 魚津総合公園ウェブサイト
<https://uozupark.com/facility/>

今ある椅子や机をキャップ製品に

施設ガイド
世界海洋プラスチック
ランニングセンターPLAPLA
<https://pla2.jp/facility>

イオンモールで回収したペットボトルキャップを100 %
再利用し「キャップボード」を開発・提供して納品
株式会社スーパーメイト
<https://www.atpress.ne.jp/news/436112>

メッセージの発信対象：来場者

多様な人にメッセージを届けられる

メッセージ内容

皆と一緒に
キャップとラベルをはずそう！

効果

多くの人にメッセージが届けられる



- ・ 大学

例：北海道大学函館キャンパス 600-700人

- ・ 水族館

例：海遊館 約290万人（2024年）

事業紹介 海遊館

<https://www.kaiyukan.com/company/recruit/kaiyukanrecruit/business/>

キャップベンチの設置 + キャップ回収の実施



何人にメッセージが届いたか
定量的な評価が可能になる

キャップのみを回収する
リサイクルBOX（羽田空港）

まとめ

ペットボトルキャップベンチで海洋プラスチックごみのない社会に



メッセージの発信
外でも分別しよう！



分別の実践



プラスチック流出量0

企画に関わってくださった方々（敬称略）

【問い合わせ】

淀川河川事務所

株式会社セブン-イレブン・ジャパン

株式会社道南ラルズ

株式会社マテック

玉川高島屋ショッピングセンター

株式会社スーパーメイト

株式会社エコマ

世界の子どもにワクチンを 日本委員会

【意見交換会】

BLUE OCEAN INITIATIVE
PROJECT03

一般社団法人ごみプロジェクト

北海道大学

サステナビリティ推進機構

【施設見学】

世界海洋プラスチック

プランニングセンターPLA-PLA

ご清聴ありがとうございました